

平成28年3月版『住宅用建材使用状況調査』の概要

本調査は調査部会が住宅サッシメーカー5社の協力を得て平成27年9月に調査を行ったもので、今回で通算40回目となる。

1. 調査対象

平成26年8月以降から平成27年調査時点までに建てられた全国都道府県（沖縄を除く）の居住専用の木造並びにプレハブ住宅を対象とした。「戸建住宅」では有効調査数 3,923票（戸）を集計して 3,000に基準換算し、「共同建住宅」でも 1,125票（棟、約 7,245世帯）を 1,000に基準換算した上、双方を区分して一冊にとりまとめた。

2. 調査の概要

調査項目は、住宅の「工法」「階数」「床面積」「外壁材料」の特性、及び「窓」「出入口」「エクステリア」に使用されている「製品タイプ・取付率」「材質」「仕上色」等である。項目毎のデータは、全国平均値の他 ①地方別9区分(46都道府県別) ②断熱地域別8区分 ③工法別3区分について分析した。ただし、プレハブ工法はサンプル数が少ないため、それに関する記述は割愛した。

1) 戸建住宅の主要項目概要

*数値表記：今回%(前回%)

- ① 階数別構成比は、「2階建」が86.1(87.1)と大多数を占める。「平屋建」では全国平均7.4(6.5)に対し九州の21.9(16.9)が、「3階建」では全国平均6.5(6.4)に対し関東の12.7(12.3)、近畿の10.5(11.0)が比較的多く、特徴を示す。
- ② 外壁仕上げは、「窯業サイディング」が78.8(78.3)、さらに「サイディング合計」で87.6(87.7)を占める。「モルタル」は8.2(8.1)となっている。
- ③ 窓のアルミ化率は、全国で84.7(87.1)と減少している。一方、「樹脂サッシ」は15.2(12.8)、「アルミ複合材料製」も35.7(31.4)で、増加している。
- ④ 窓のタイプ別構成比は、「彩飾・装飾窓」53.8(52.7)、「引違い窓」44.0(45.1)、「テラスドア」1.7(1.7)、「出窓」0.3(0.3)、「和室二重窓」0.2(0.2)と、ほぼ横這い傾向にある。
- ⑤ 彩飾・装飾窓の内訳は、全国平均で「開きタイプ縦軸」44.7(42.5)、「開きタイプ横軸」22.5(21.3)、「FIX」15.7(16.4)、「上げ下げ」12.8(14.1)、「ルーバー窓」2.8(3.9)となっている。
- ⑥ 窓の主要製品の「色」は、全国平均「ライトグレー」68.5(70.3)、「シルバー・その他」10.8(9.8)、「ホワイト」7.4(7.3)、「ブラック」5.1(4.2)、「ダークグレー」4.9(5.5)、「ブロンズ」3.8(2.9)となっている。
- ⑦ 断熱製品の取付率は全国平均で窓数比51.0(44.3)と、初めて50%を超えた。断熱1、2地域は共に100%で完全に断熱化されている。
※断熱製品 ⇒ 樹脂製・複合材料製・複層ガラス入木製
- ⑧ 複層ガラスの取付率は、全国平均では「戸数比」99.5(98.4)、「窓数比」97.8(96.1)となった。断熱地域区分1～4地域では「戸数比」「窓数比」共に99%以上、5～7地域でも「戸数比」「窓数比」は97%以上となっている。Low-E複層ガラスの取付率は、全国平均では「戸数比」71.4(67.7)、「窓数比」71.7(66.4)となっている。
- ⑨ 窓への防犯(CP)ガラス取付率は「戸数比」3.2(3.6)、「窓数比」1.4(1.4)となっている。
- ⑩ 玄関ドアのタイプは、「開戸」が全国平均で89.5(89.8)を占め、「引戸」が10.5(10.2)となっている。
- ⑪ 玄関ドア(開戸一般)の色別構成比は、全国平均で「木目調ラミネート」66.5(63.1)、「ライトグレー」19.9(20.5)、「シルバー」4.0(4.1)、「ブラック」3.0(2.9)、「ダークグレー」2.6(3.1)、「ホワイト」1.8(2.4)、「ブロンズ」1.6(2.8)、「その他」0.6(1.1)となっている。
- ⑫ 玄関ドア(開戸)の電気錠システムの取付率は「戸数比」23.9(22.2)となっている。
- ⑬ 浴室ドアの材質別比率ではアルミ製62.0(67.1)、樹脂製37.8(32.7)となり、タイプ別比率では開戸29.3(27.6)、引戸29.1(28.4)、中折戸41.6(44.0)となっている。
- ⑭ 窓シャッター・雨戸の取付率「戸数比」は全国62.2(64.2)、窓シャッター・雨戸における窓シャッターの比率は94.9(94.0)で増加傾向にある。窓シャッターの電動化率は12.8(10.4)となっている。

2) 共同建住宅の主要項目概要

- ① 1世帯当りの「平均床面積」は39.6㎡(39.6㎡)と横這い。40㎡未満の地域は関東のみ。
- ② 外壁仕上げはサイディング合計で90.7(91.8)を占める。
- ③ 窓のアルミ化率は、全国平均93.5(94.5)となり、内 複合材料製は25.8(24.1)。樹脂製6.5(5.5)である。
- ④ タイプ別構成比では「引違い窓」が55.8(55.5)を占め、戸建44.0(45.1)に比べ高い。
- ⑤ 主要製品の「色」では全国平均「ライトグレー」69.6(68.9)、「ホワイト」12.2(14.5)、「シルバー・その他」8.9(7.9)、「ブラック」4.4(3.4)、「ダークグレー」3.5(4.0)、「ブロンズ」1.4(1.3)となっている。
- ⑥ 断熱製品取付率は、全国平均で窓数比32.3(29.7)と増加している。断熱1地域100.0(94.8)、2地域99.2(92.0)、3地域72.9(82.1)、4地域は75.1(36.6)となっている。「戸建」に比べ、4～7地域の断熱化は依然として遅れている。
- ⑦ 複層ガラスの取付率は、全国平均で「棟数比」97.3(93.9)で「窓数比」95.2(91.3)。「棟数比」において、1～4地域とも100.0と、共に標準装備となっている。また、Low-E複層ガラスの取付率は全国平均で「棟数比」50.5、「窓数比」50.3となっている。
- ⑧ 窓シャッター・雨戸の取付率は、「棟数比」では60.4(63.0)と、「戸建」62.2(64.2)とほぼ同傾向。一方窓シャッター・雨戸に占める窓シャッター比率は99.8(98.3)となって、「戸建」94.9(94.0)を上回っている。

以上

(一社)日本サッシ協会 (一社)カーテンウォール・防火開口部協会 調査部会

※集計表を併せ収録した「住宅用建材使用状況調査」を購入ご希望の方は(一社)日本サッシ協会へ直接申込み下さい。

頒布価格(税込) 5,400円/部(送料別途) Fax03-3500-3477